

# 逢初川土石流の発生原因調査に関する地質調査(ボーリング)実施状況(12月13日現在)

## 地質調査(ボーリング)の目的

以下の点を把握するために地質調査(ボーリング)を実施します

- ・どのような地層が、どのくらいの厚さで堆積しているのか
- ・土はどのような特徴があり、どのくらいの強度があるのか
- ・地下水はどこにあり、どのように流れているのか



## 地質調査(ボーリング)でわかること

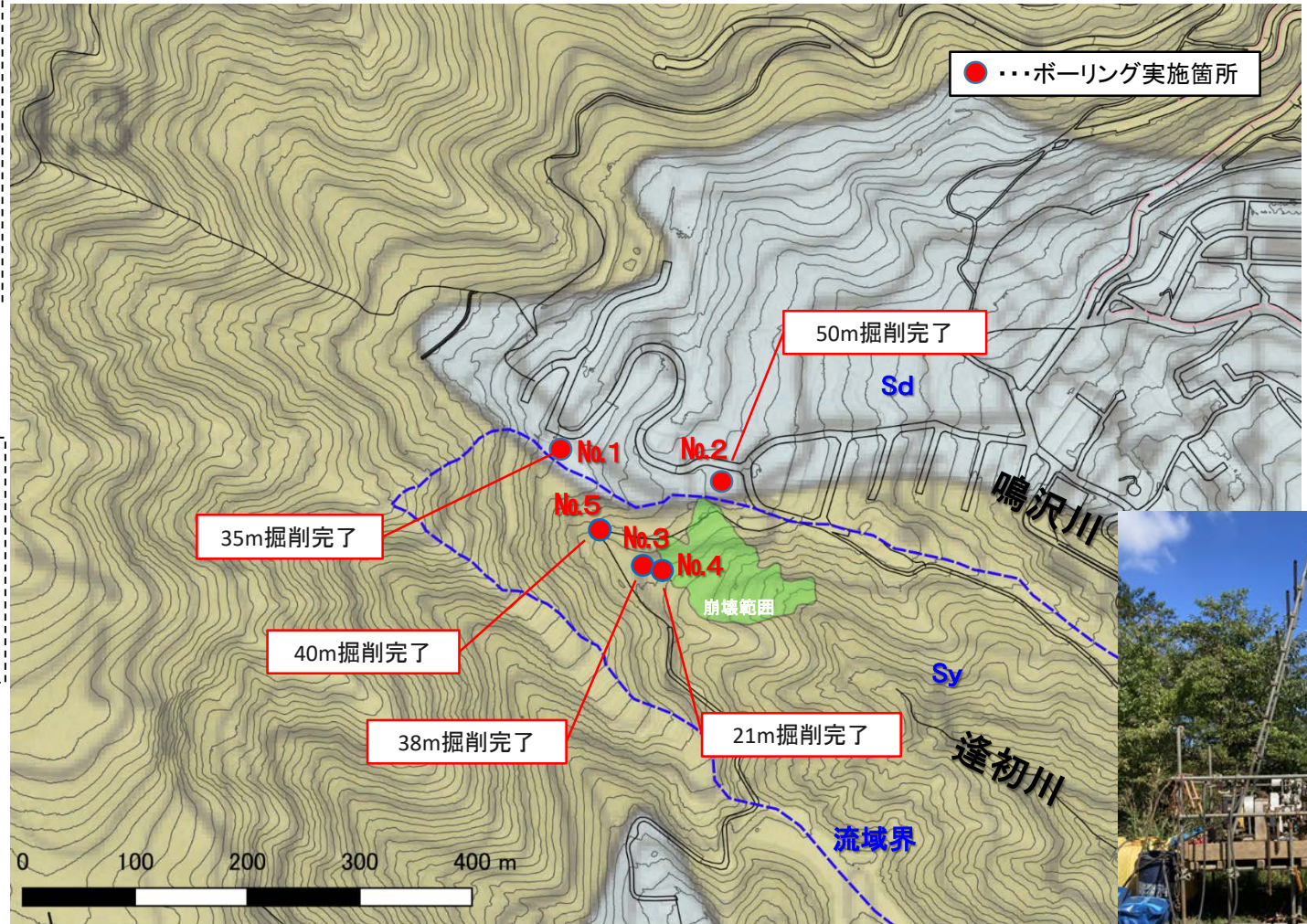
- ・ボーリングで採取した土から地層の種類と厚さ
- ・ボーリングで採取した土で各種土質試験を実施し、土の特徴や強度
- ・ボーリング孔の地下水位等から地下水の流れの方向

5万分の1地質図幅  
熱海

Sy: 中期更新世の  
安山岩-玄武岩質安山岩溶岩及び火砕岩

Sd: 後期更新世-完新世の、山地緩斜面堆積物(礫及び砂からなる)

※Sdは岩戸山等の古い崩壊地の堆積物と考えられる。

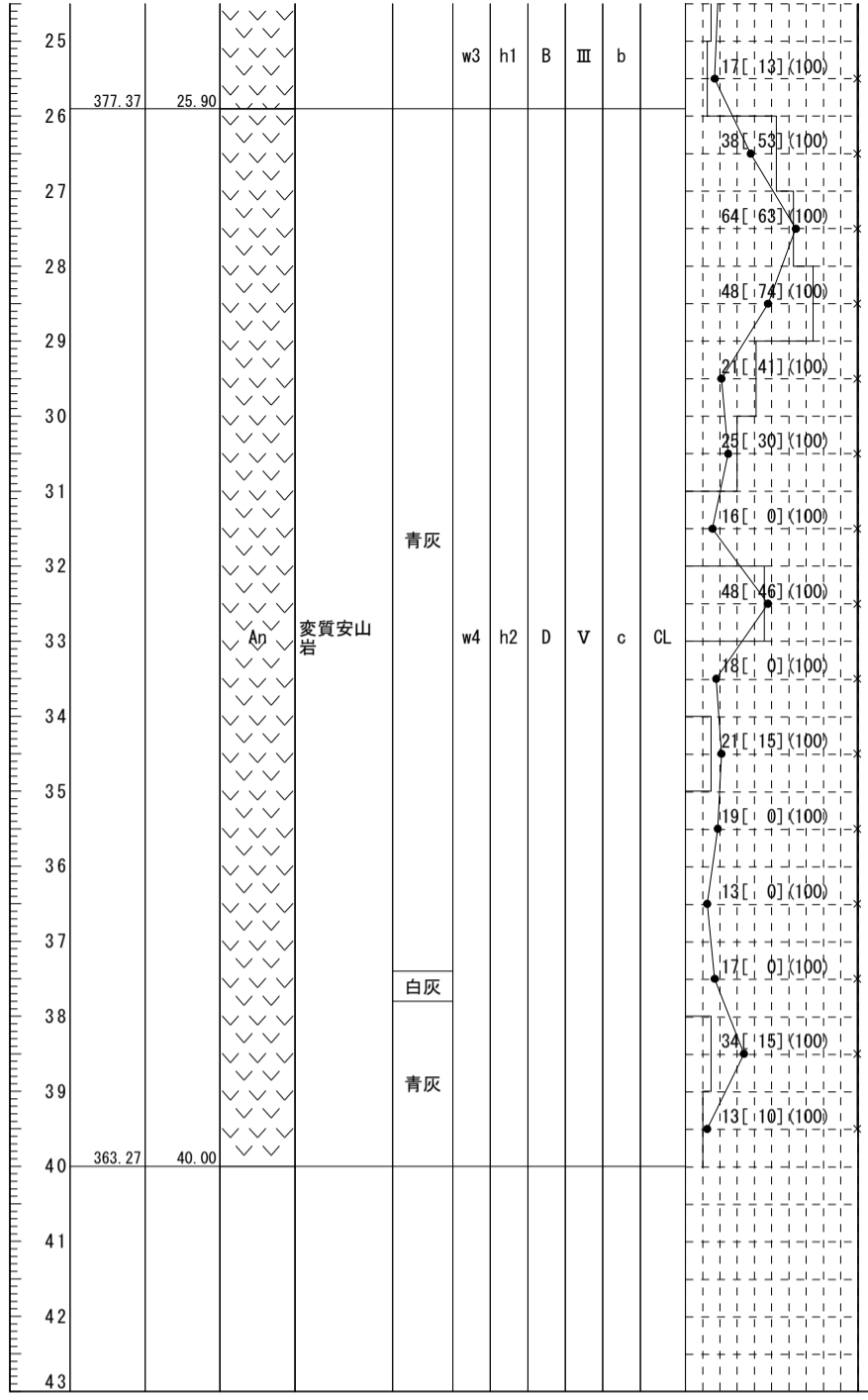


No.1ボーリング実施状況

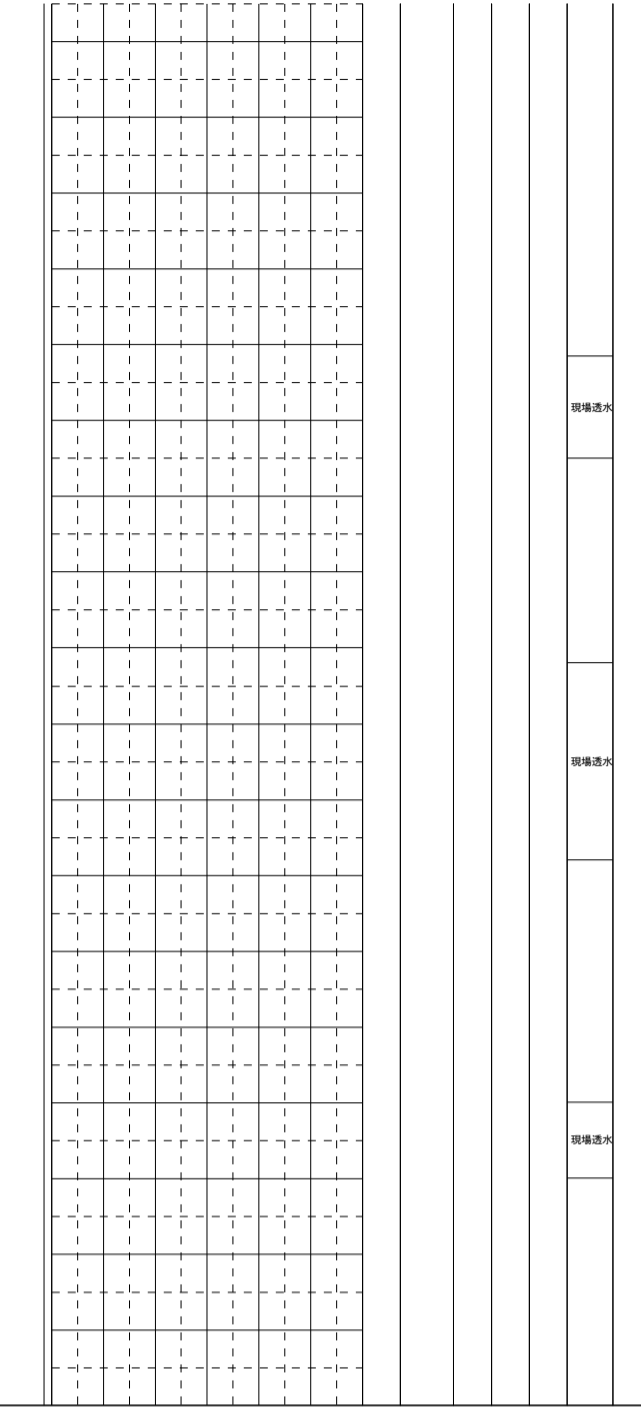
# コア写真 No. 5







礫状～短柱状コアを主体に採取される。  
 軟らかいコアとやや硬いコアが認められ、軟らかいコアは指で容易に潰すことができ、やや硬いコアであってもカッターナイフで削ることは可能である。  
 斜めキレツや細かなキレツが存在するが、キレツ面は密着している。  
 GI-29.5m以深から全体にやや硬いコアが主体となる。  
 GI-38.0～40.0m間は、白灰色を帯びている。



11 29	97	2	100	0	W 2 6	6
69		2	100	0	W 2 7	7
84		2	100	0	W 2 7	7
11 30	69	2	100	0	W 2 7	7
105		2	100	0	W 2 7	7
75		2	100	0	W 2 7	7
12 1	65	2	100	0	W 2 7	7
83		2	100	0	W 2 7	7
90		2	100	0	W 2 7	7
12 2	55	2	100	0	W 2 9	9
85		2	100	0	W 2 9	9
93		2	100	0	W 2 9	9
12 3	75	2	100	0	W 2 9	9
12 4		2	100	0	W 2 9	9

66  
ダブルDC

コア写真 No. 4 (深度 0.0~21.0m)



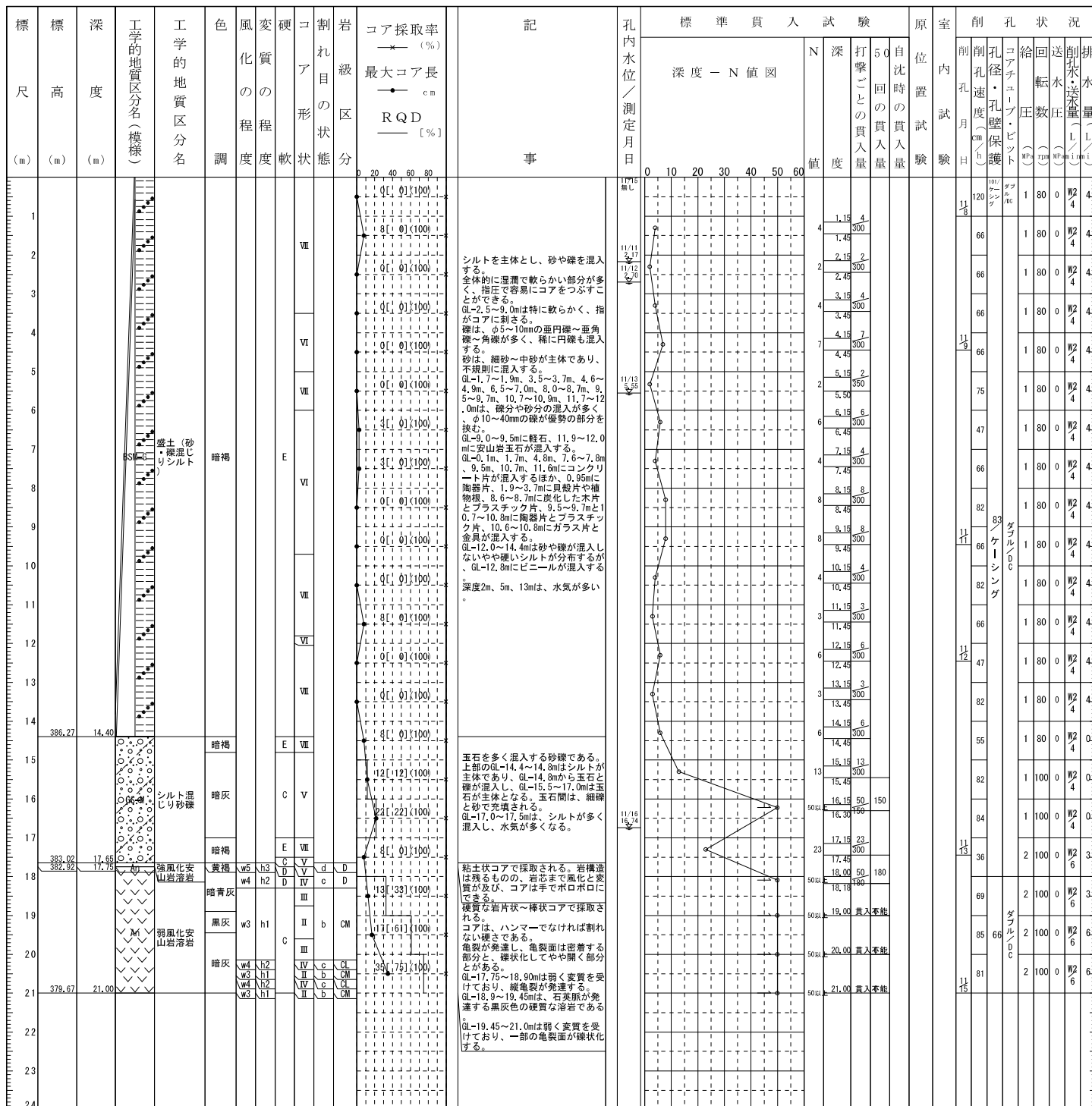
# 岩盤ボーリング柱状図

調査名 (仮称) 令和3年度逢初川地質調査

事業・工事名

調査目的及び調査対象

ボーリング名	No.4	調査位置	静岡県熱海市伊豆山地先	北緯	35° 07' 18.2289"
発注機関	静岡県熱海土木事務所	調査期間	令和3年11月 8日～ 令和3年11月15日	東経	139° 04' 17.0418"
調査業者名	電話	主任技師	現場代理人	コアダテ	ボーリング責任者
孔口標高	H=400.67m	角	方	地盤勾配	使用機種
総削孔長	21.00m	度	向	試錐機	エンジン
				YBM-05DA-2	NFAD-8
					ポンプ
					V5-P



# コア写真 No. 3



# 岩盤ボーリング柱状図

調査名 (仮称) 令和3年度逢初川地質調査

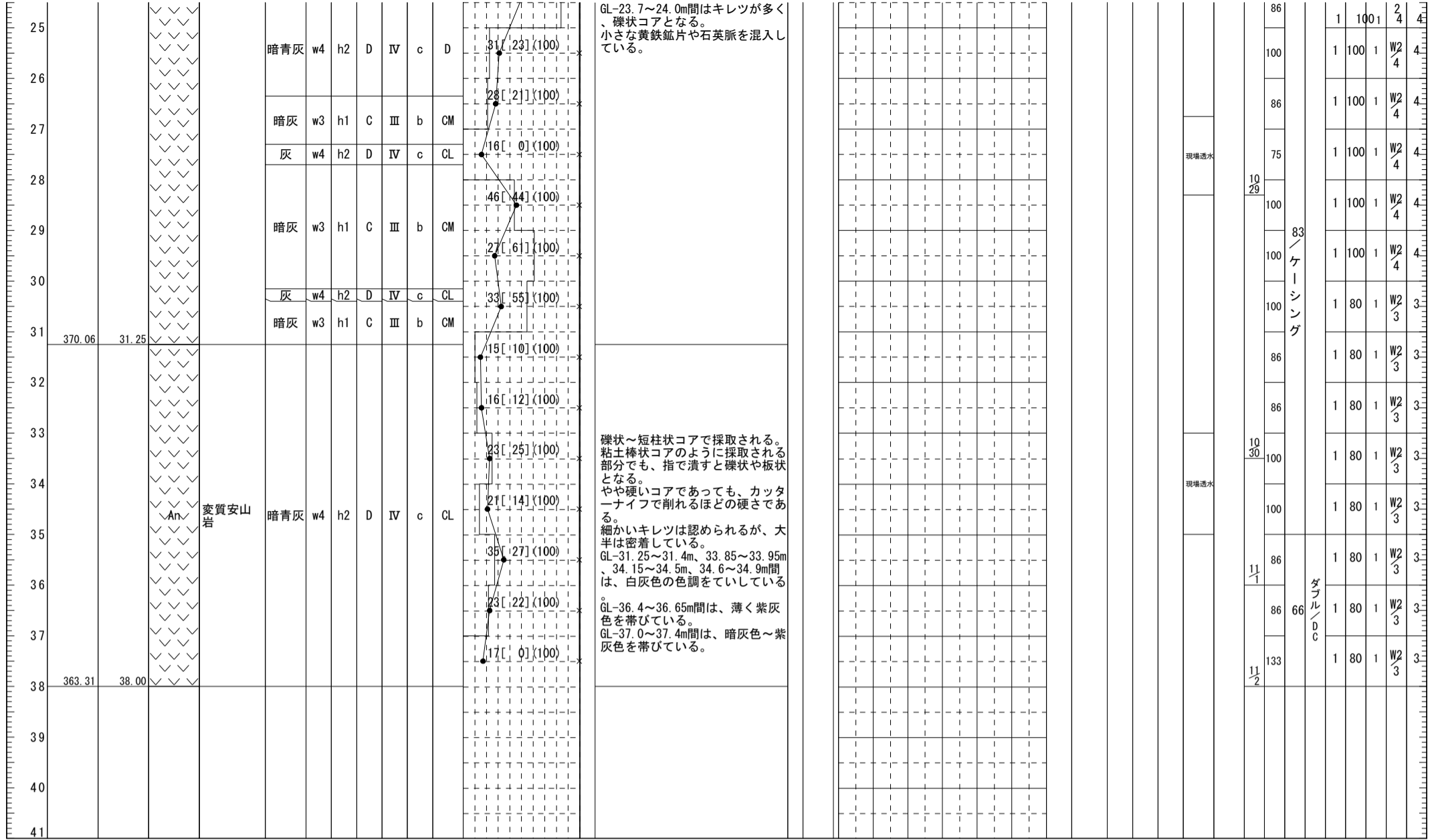
事業・工事名

調査目的及び調査対象

ボーリング名	No.3	調査位置	静岡県熱海市伊豆山地先	北緯	35° 07' 18.4226"
発注機関	静岡県熱海土木事務所	調査期間	令和3年10月15日～ 令和3年11月 2日	東経	139° 04' 16.7534"
調査業者名	電話	主任技師	地質調査技師 登録番号:	現場代理人	地質調査技師 登録番号:
孔口標高	H=401.31m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総削孔長	38.00m	度	0°	向	0° 鉛直 90°
地盤勾配	0°	使用機種	試錐機 YBM-05DA-2	エンジン	NFAD-8
コアダマ		コアダマ		ポンプ	V5-P

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名 (模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩等級区分	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm) RQD [%]	記事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験				室内試験	削孔状況									
															N値	深度	50回の貫入量	自沈時の貫入量			削孔速度 (cm/h)	コアチップ・ビット	送水圧 (MPa)	回水圧 (MPa)	削孔水量 (L/min)	排水水量 (L/min)			
	400.71	0.60	BSGM	盛土 (シルト質礫)	褐						VII	3 [ 0 ] (100)	φ=10~30mmほどの垂角礫~角礫を主体とする。基質はシルト分を多く含む中砂~粗砂である。	10/35						10/15	85	1	80	1	W2	4	4		
1											VII	4 [ 0 ] (100)									300	1	80	1	W2	4	4		
2											VI	10 [ 0 ] (100)	φ=5~10mmほどの垂角礫~角礫を混入している。砂分は細砂~中砂が主体である。全体に湿潤で軟らかい。コアは、指で容易に潰すことができる硬さである。所々に小さな木根を混入している。	10/26						現場透水	60	1	80	1	W2	4	4		
3											VII	3 [ 0 ] (100)									100	1	80	1	W2	4	4		
4											VII	4 [ 0 ] (100)									100	1	80	1	W2	4	4		
5											E	5 [ 0 ] (100)	GL-2.3~2.4m, 2.6~3.6m, 4.6~5.0m, 5.9~6.2m, 7.0~7.3m, 7.8~8.7m, 8.9~9.1m, 9.6~10.1m間は礫分や細砂~中砂の混入が多い。								10/16	150	1	80	1	W2	3	3	
6					暗褐						VII	2 [ 0 ] (100)	GL-2.6~3.6m間には、プラスチック片やレンガ片を混入している。									200	1	80	1	W2	3	3	
7											VII	2 [ 0 ] (100)	GL-4.0~4.1m間には、プラスチック片が混入している。									200	1	80	1	W2	3	3	
8											VII	2 [ 0 ] (100)	GL-6.05m付近とGL-8.96~9.7m間には、大きな木根が混入している。									200	1	80	1	W2	3	3	
9											VII	3 [ 0 ] (100)	GL-1.0m付近、2.0~2.1m間、4.8m付近、9.9~10.0m間には、コンクリート片を混入している。									10/18	200	1	80	1	W2	3	3
10											VII	7 [ 0 ] (100)	GL-10.1~10.4m, 10.7~10.75m, 11.8~11.9m間は、硬質な安山岩の玉石である。									300	1	60	1	W2	3	3	
11											IV	9 [ 0 ] (100)									300	1	60	1	W2	3	3		
12	389.36	11.95	BSM	盛土 (礫・砂混じりシルト)	暗褐						VII	10 [ 0 ] (100)									10/19	100	1	80	1	W2	3	3	
13					暗褐						D	11 [ 0 ] (100)	玉石を混入する砂礫である。基質はシルト分を多く混入する中砂~粗砂である。全体に固結気味である。									100	1	100	1	W2	0	0	
14	386.81	14.50	GM	シルト質礫	暗灰						V	17 [ 0 ] (100)	礫はφ=5~30mmの垂角礫~角礫を主体とし、玉石はL=10cmほどである。	10/29								100	1	100	1	W2	5	5	
15					暗褐灰						V	8 [ 0 ] (100)	玉石は、硬質な安山岩からなるが、キレツは認められる。	10/25								150	1	100	1	W2	5	5	
16					暗褐灰						V	15 [ 0 ] (100)	GL-13.9~14.0m間は、軟らかな礫混じりシルトであるが、中砂も少量混入している。									60	1	100	1	W2	5	5	
17	384.06	17.25	An	強風化安山岩溶岩	褐灰	w5	h2				c	20 [ 30 ] (100)	小さな木根も混入している。粘土状~砂状~礫状コアで採取される。岩芯まで風化・変質しているが、岩構造は認識できる。									10/22	100	1	100	1	W2	5	5
18					暗褐						IV	30 [ 44 ] (100)	コアは指で容易に潰すことができる。	10/28								100	1	100	1	W2	5	5	
19					暗褐灰						V	62 [ 90 ] (100)	GL-16.35~16.9m間は、やや硬いコアで採取されるが、横キレツが発達している。	10/30								75	1	100	1	W2	5	5	
20					暗青灰	w3	h1	C	II	a	CM	62 [ 96 ] (100)		10/28								75	1	100	1	W2	5	5	
21					暗青灰						CL	58 [ 56 ] (100)	硬質な短柱状~棒状コアで採取される。斜め・縦キレツは認められ、開口しているものもある。	10/30								75	1	100	1	W2	5	5	
22					暗青灰	w4	h2	D	VII	c	CL	24 [ 31 ] (100)	GL-18.0mまでは、キレツ面が褐色化している。	11/ 1								86	1	100	1	W2	4	4	
23					暗青灰	w3	h1	C	III	b	CM	21 [ 54 ] (100)	GL-17.9~18.7m間は、やや変質しており、カッターナイフで小さく削ることができる。	11/ 2								55	1	100	1	W2	4	4	
24					暗青灰	w3	h1	C	III	b	CM	28 [ 19 ] (100)	GL-20.3~21.7m, 24.5~26.35m, 27.3~27.7m, 30.15~30.35m間は、暗青灰色~青灰色の色調を呈し、やや軟らかいコアが主体である。	11/ 2								133	1	100	1	W2	4	4	
					暗青灰						CL	49 [ 84 ] (100)	コアは指で潰すことはできないが、カッターナイフで削ることができる。	10/26								46	1	100	1	W2	4	4	





コア写真 No. 2



# 岩盤ボーリング柱状図

調 査 名 (仮称) 令和3年度逢初川地質調査

事 業 ・ 工 事 名

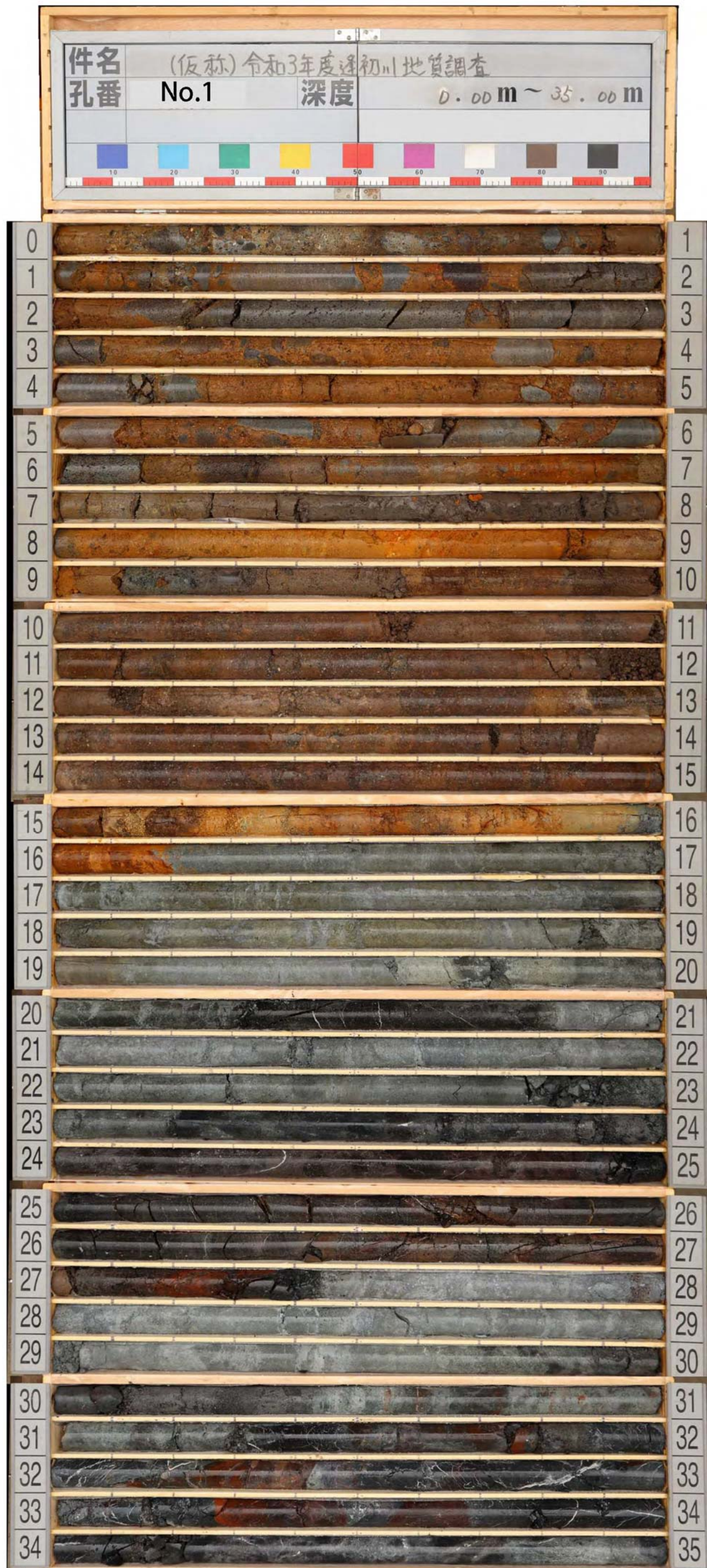
調査目的及び調査対象

ボーリング名	No.2	調査位置	静岡県熱海市伊豆山地先			北 緯	35° 07' 20.7514"				
発注機関	静岡県熱海土木事務所			調査期間	令和3年10月 7日～ 年 月 日			東 経	139° 04' 15.6254"		
調査業者名	電 話	主任技師	地質調査技師 登録番号:	現 場 代 理 人	地質調査技師 登録番号:	コ ン 鑑 定 者	地質調査技師 登録番号:	ボ ー リ ン グ 責 任 者	地質調査技師 登録番号:		
孔口標高	H=410.83m	角 度	180° 上 下 0°	方 向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地 盤 勾 配	0° 鉛 直 90°	使 用 機 種	試 錐 機	YBM-05DA	
総削孔長	50.00m							エ ン ジ ン	NFAD8EK	ポ ン プ	V5-P

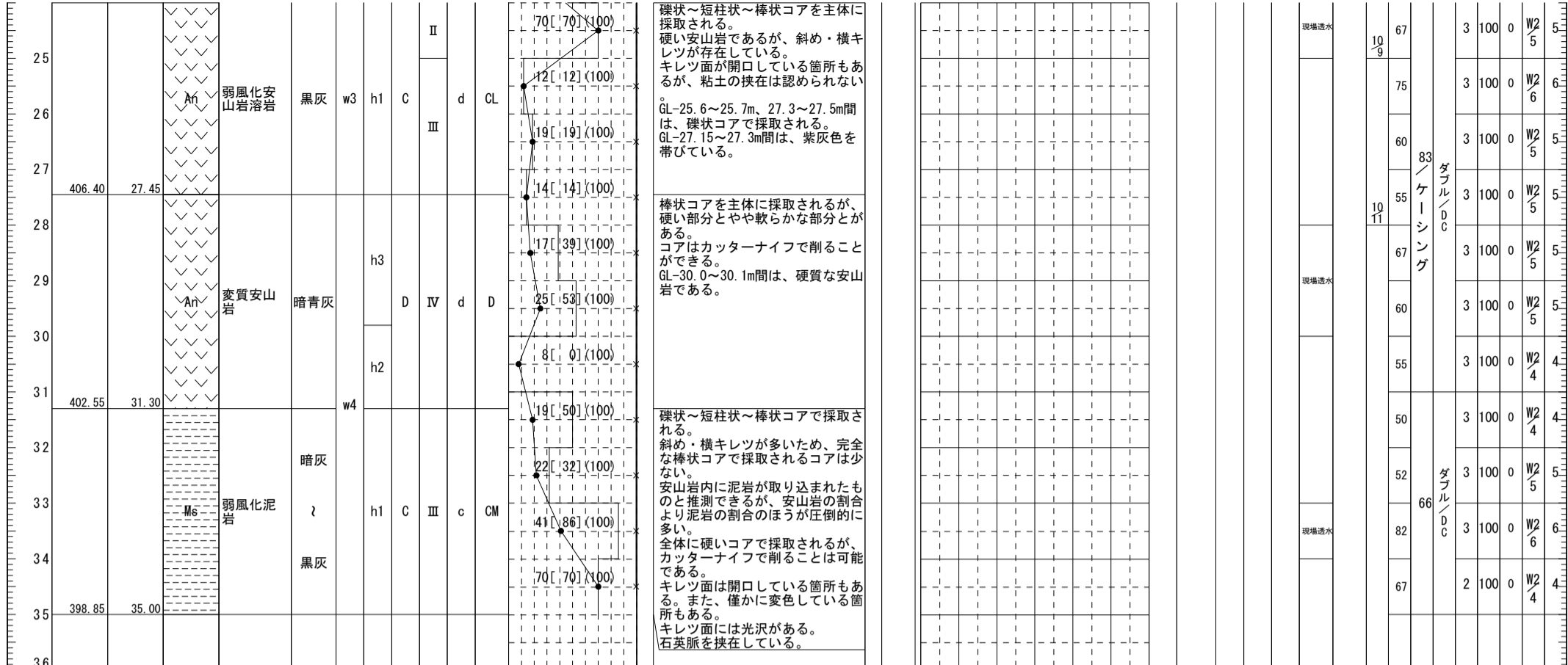
標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色 調	風 化 程 度	変 質 程 度	硬 軟	コ ア 形 状	割 れ 目 の 状 態	岩 級 区 分	コア採取率 —x— (%) 最大コア長 —●— cm R Q D — [ ] — [%]	記 事	孔内水位/測定月日	標準貫入試験					原 位 試 験	室 内 試 験	削 孔 状 況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
															深 度 - N 値 図	N 値	深 度	打 撃 回 数	50 回 の 貫 入 量			自 沈 時 の 貫 入 量	削 孔 速 度 (cm/h)	削 孔 径 (mm)	削 孔 壁 保 護	給 水 量 (MPa)	回 転 数 (MPa)	送 水 量 (MPa)	削 孔 水 量 (L/min)	排 水 量 (L/min)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
1			SM-C 礫混じりシルト質砂	暗褐色 褐黄褐 褐灰 褐	E VII	E VII	E VII	E VII	E VII	E VII	D IV	d	6 [ ] (100) 4 [ ] (100) 12 [ ] (100) 9 [ ] (100) 8 [ ] (100)	φ=5~10mmほどの亜角礫~角礫を混入している。 L=50~100mmほどの玉石が点在している。 砂は凝灰質な中砂~粗砂である。玉石は、硬質なもの風化したものがあり、風化したものは指で潰れるものもある。 GL-2.9~3.2m、4.6~4.7m、5.0~5.3m間は、硬い玉石である。 GL-2.5~2.9m、3.55~3.95m、5.3~5.8m間は、風化した脆い玉石である。 風化した玉石でもキレツは認識できる。 GL-5.8~6.0m間は、褐灰色を呈するシルトが挟在している。	10/8 2.43	0 10 20 30 40 50 60					現場透水	10/7	63	1	120	1	W2	2	2	ダブル/DC 100/ケーシング	10/8	92	1	120	1	W2	2	2	現場透水	10/9	86	1	120	1	W2	2	2	現場透水	10/11	109	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/12	80	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/13	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/14	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/15	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/16	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/17	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/18	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/19	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/20	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/21	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/22	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/23	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/24	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/25	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/26	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/27	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/28	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/29	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/30	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/31	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/32	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/33	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/34	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/35	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/36	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/37	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/38	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/39	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/40	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/41	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/42	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/43	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/44	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/45	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/46	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/47	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/48	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/49	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/50	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/51	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/52	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/53	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/54	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/55	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/56	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/57	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/58	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/59	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/60	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/61	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/62	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/63	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/64	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/65	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/66	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/67	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/68	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/69	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/70	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/71	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/72	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/73	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/74	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/75	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/76	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/77	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/78	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/79	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/80	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/81	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/82	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/83	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/84	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/85	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/86	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/87	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/88	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/89	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/90	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/91	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/92	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/93	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/94	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/95	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/96	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/97	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/98	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/99	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水	10/100	100	1	120	1	W2	3	3	現場透水
2																SM-C 礫混じりシルト質砂	暗褐色 褐黄褐 褐灰 褐	E VII	E VII	E VII			E VII	E VII	E VII	D IV	d	21 [16] (100) 32 [58] (100) 20 [32] (100) 43 [59] (100) 14 [ ] (100) 24 [ ] (100) 13 [ ] (100) 11 [ ] (100) 42 [39] (100) 49 [52] (100) 14 [12] (100) 23 [47] (100) 21 [16] (100) 11 [ ] (100) 28 [23] (100) 13 [ ] (100) 16 [24] (100) 29 [ ] (100) 21 [28] (100)	粘土状~礫状~短柱状~棒状コアで採取される。 岩芯まで風化・変質が進んでいるが、岩構造は確認できる。 全体に軟質であるが、指で容易に潰すことはできない。 やや硬い短柱状や棒状コアは、キレツが認められる。キレツ面は黒褐色を呈している。 GL-7.0~8.2m間は、やや硬い粘土状コアとなっている。 GL-8.7m以深は、やや硬いコアが主体となるが、カッターナイフで削ることは可能である。 GL-10.1~10.9m間は、橙色を帯びている。 GL-11.4~12.1m間は、亜円礫が取り込まれている。 GL-12.65~13.3m間は、軟らかな粘土状コアである。			10/11 7.07 7.37 7.97 8.25	0 10 20 30 40 50 60					現場透水			10/9	67	1	120	1	W2	3			3	現場透水	10/10	75	1	120	1			W2	5	5	現場透水	10/11	100	1			120	1	W2	5	5	現場透水	10/12			100	1	120	1	W2	5	5			現場透水	10/13	100	1	120	1	W2			5	5	現場透水	10/14	100	1	120			1	W2	5	5	現場透水	10/15	100			1	120	1	W2	5	5	現場透水			10/16	100	1	120	1	W2	5			5	現場透水	10/17	100	1	120	1			W2	5	5	現場透水	10/18	100	1			120	1	W2	5	5	現場透水	10/19			100	1	120	1	W2	5	5			現場透水	10/20	100	1	120	1	W2			5	5	現場透水	10/21	100	1	120			1	W2	5	5	現場透水	10/22	100			1	120	1	W2	5	5	現場透水			10/23	100	1	120	1	W2	5			5	現場透水	10/24	100	1	120	1			W2	5	5	現場透水	10/25	100	1			120	1	W2	5	5	現場透水	10/26			100	1	120	1	W2	5	5			現場透水	10/27	100	1	120	1	W2			5	5	現場透水	10/28	100	1	120			1	W2	5	5	現場透水	10/29	100			1	120	1	W2	5	5	現場透水			10/30	100	1	120	1	W2	5			5	現場透水	10/31	100	1	120	1			W2	5	5	現場透水	10/32	100	1			120	1	W2	5	5	現場透水	10/33			100	1	120	1	W2	5	5			現場透水	10/34	100	1	120	1	W2			5	5	現場透水	10/35	100	1	120			1	W2	5	5	現場透水	10/36	100			1	120	1	W2	5	5	現場透水			10/37	100	1	120	1	W2	5			5	現場透水	10/38	100	1	120	1			W2	5	5	現場透水	10/39	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						



コア写真 No.1







現場透水	10/9	67	3	100	0	W2/5	5
		75	3	100	0	W2/6	6
		60	3	100	0	W2/5	5
	83	55	3	100	0	W2/5	5
	ダブル/ケーシング	67	3	100	0	W2/5	5
現場透水		60	3	100	0	W2/5	5
		55	3	100	0	W2/4	4
		50	3	100	0	W2/4	4
	66	52	3	100	0	W2/5	5
現場透水		82	3	100	0	W2/6	6
		67	2	100	0	W2/4	4